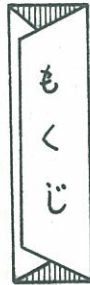


図書館 だより

第1巻4号(通巻70号)

昭和54年11月10日(1979.11.10)

- ホッブス没後300年特集-
- ホッブスは無神論者か 植木 幹雄 2
- 古典カレンダー..... 1
- 新着案内-学生用図書-
- 教養関係 3
- 法学関係 4
- 経済学関係 7
- 洋書案内 9
- 小説の中の図書館 菱川 善夫 6
- 夏目漱石の「三四郎」-
- 雑感 佐々木 雅生 7



- 語楽サロン -2- 5
- 橋本先生の独語散歩、木津先生の仏語アカト
- レファレンス・コーナー
- 所蔵個人文学全集リスト-外国編- 10
- 所蔵辞典、事典シリーズ1-経済学関係- 10
- 主なるバックナンバーのご紹介 11
- 投書箱 11
- 利用案内 -その4- 12
- 告知板 12
- 編集後記 12

<p>11月 しもつき</p>	<p>人の愛の存するところには またいつも 学術への愛がある。 「古い医術について」 (岩波文庫)</p>	<p>ヒポクラテス BC 460 - 古代 ギリシャの聖医</p>	<p>学問によってではなく、学問の ために生きたギリシャの巨人たち。 彼らがこのほか愛好したのは 幾何であった。 「ユリカ Euphonia」(わかった)が 彼らの“喜びの尺度”であった。</p>	<p>12月 しわす</p>
<p>10日 (土)</p>	<p>シラー (1759-1805) ドイツの詩人 生誕220年「人間の美的教育に関する書簡」</p>	<p>古典 カレンダー '79 11-12 目録 生誕 人と業績</p>	<p>永井荷風 (1879-1959) 生誕100年「すみだ川」「腕くらべ」</p>	<p>3日 (月)</p>
<p>11日 (日)</p>	<p>ドストエフスキー (1821-1881) ロシアの文豪「貧しき人」「白夜」</p>		<p>ミルトン (1608-1774) イギリスの詩人「失樂園」</p>	<p>9日 (日)</p>
<p>21日 (水)</p>	<p>ラートブルフ (1878-1949) ドイツの法学者「法哲学」</p>		<p>ゴッホ (1853-1900) オランダの画家「ゴッホの手紙」</p>	<p>11日 (火)</p>
<p>24日 (土)</p>	<p>スピノザ (1632-1677) オランダの哲学者「倫理学」</p>		<p>ゲートーゼン (1770-1827) ドイツが生んだ楽聖「書簡集」</p>	<p>16日 (日)</p>
<p>28日 (水)</p>	<p>エンゲルス (1820-1895) 「空想から科学へ」自然弁証法</p>		<p>デューイ (1859-1952) アメリカの哲学者「学校と社会」</p>	<p>26日 (水)</p>

ホッブス没後
300年 特集

ホッブスは無神論者か

植木 幹雄

ホッブス(1588-1679)は、イギリスの宗教的かつ政治的激動の時代に生を受け、身を呈して生きぬいた。戦争の回避と平和の招来が、かれの主要関心事であった。彼の思索は『リヴァイアサン』に象徴するところなく語られていく。しかし、世間のかれに無神論者の烙印を捺し、著作を悪魔の神書として非難した。巷には攻撃のパンプレットが流布していた。『無神論者の公開問答集』は、その典型の一つである。

- 問. 神は存在すると思いませんか。
答. いいえ、存在しないと思います。
問. なぜそう思うのですか。
答. そう思えないからです。
問. どうしてですか。
答. 神を見たことが無いからです。
問. 神が存在しないで、どうしてこの世界は存在するのですか。
答. 世界は偶然に出来たのです。
問. どのようにしてですか。
答. 原子相互の因果的な衝突によってできたのです。
問. どのようにして衝突するのですか。
答. 諸原子がありとあらゆるところを、常に飛び回っているからです。
問. 人間の理性と世界の秩序と規則性は、どこから生じたのですか。
答. 諸原子の偶然的結合によってです。
問. 宗教と呼びならわされているものは、何ですか。
答. 人々を欺す政治的ペテンです。
問. 最初に考えたひとは誰ですか。
答. 世間の人々を服従と恐怖とに縛りつけようとした老獪な人物です。
問. そう考える理由は何ですか。
答. 目に見えない虚無についての物語りに、人々が恐れを抱いたからです。
問. いっそれに捉われたのですか。
答. 世界のはじまりとともにです。
問. その恐怖は一般的なのですか。

- 答. そのとうり、人々はありとあらゆる時代を通じて、その恐怖に捉われ続けてきたのです。
問. 人生の最大の目標は何ですか。
答. 自分自身の快樂です。
問. それを証明できますか。
答. 自分に勝るものは存在しないし、自分自身が自己の法だからです。
問. 人間は自分の行動の善悪の判断をしないのですか。
答. するのは自分にとって快か不快かの識別だけです。
問. 善悪は存在しないのですか。
答. 存在しません。そのような区別は人をペテンにかけけるものです。
問. その区別は、いつ世界に持ち込まれたのですか。
答. 神についての作り話と同じ日입니다。それは作り話しなのです。
問. 人間は、この世を超えるものに希望や恐怖を抱かないのですか。
答. それは絶対にありません。
問. 死後、人はどうなるのですか。
答. もとの原子に戻るだけです。
問. それらの原子はどうなるのですか。
答. それらは、世界の巨大な円環運動の継続に役立つのです。
一 ウルズリー卿の『無神論者の不条理をあばく』一

はじめに問うべきは、『問答集』の内容である。ここに展開される見解が、ホッブスのそれを全面的に反映しているかどうかである。次なる問は、かれが無神論者であったか否かである。さらに問うべきは、たとえそうであったとしても、そのことがかれの学問の方法と原理、さらにはかれが与えた解決を無にしうるかどうかである。これらの設問に答えようとするとき、われわれはホッブスへと誘われるであろう。そうして、その解答は、実際には刻印されなかったとはいえ、かれが希望していたとされる墓碑銘「ここに、誠実な哲学者の墓石がある」に暗示されているということ、を理解するであろう。

(本学教養部助教授・倫理学)

教養関係

新着案内

学生用図書

イメージの博物館 1~8 平凡社 081 I42

- 1. 占星術 2. 神聖舞踏 3. 夢 4. 魔術 5. 靈魂 6. 錬金術 7. 螺旋の神秘 8. 9. トラ

日本の中の朝鮮文化 1~6 金達壽着 講談社 1970-1976 210.02 K42

朝日旅の百科 京都 1~6 朝日新聞社 1978-1979 291.09 A82

朝日旅の百科 奈良 大和路南部、北部 朝日新聞社 1979 291.09 A82

比較文明社会論 - フランカスト・クラブ・家元 - F.L. シュー着 培風館 1971 302 H97

統計学 上・下 佐藤保編着 法政書院 1975 350.1 Ss85

社会科学のための統計学 内海庫一郎着 評論社 1976 350.1 U14

統計学 内海庫一郎 木村太郎 三浦信邦編 有斐閣 1976 350.1 U96

現代短歌大系 1~12 大岡信 塚本邦雄 中井秀夫編 三一書房 1972 911.108 G34
1. 斎藤 茂吉~釋 逸空~会津八一 2. 窪田空穂~上岐善麿~上屋文明 3. 前川 佐美雄~坪野 哲久~五島 勉 4. 木俣 尚~首藤 康二~吉野 秀雄 5. 柴生田 稔~生方 たけ~窪田 章一郎 6. 佐藤 佐太郎~宮村 二~近藤 芳美 7. 塚本 邦雄~岡井 隆~葛原 妙子 8. 高安 国世~田谷 鋭 前 登志夫 9. 寺山 修司~春日 井健~石川 不二子~佐林 幸綱 10. 現代作品集~女流作品集 11. 現代短歌大系 新人 葛原 妙子~矢野 龍渓~現代新鋭集 12. 現代評論集

日本現代詩史 - 講座 - 1~4 村野 四郎(等)編 文芸書院 1978 911.52 N77
1. 明治期 2. 大正期 3. 昭和前期 4. 昭和後期

現代詩文庫 1~72 思潮社 1968-1970 911.56 G34
1. 田村 隆二 2. 谷川 雁三 3. 岩田 宏 4. 山本 太郎 5. 清岡 卓行 6. 黒田 三郎 7. 黒田 真次 8. 吉本 隆明 9. 殿川 信次 10. 飯島 耕一 11. 天沢 退二郎 12. 吉野 弘 13. 長田 弘 14. 吉岡 実 15. 島岡 多恵子 16. 那珂 太郎 17. 安西 均 18. 長谷川 龍生 19. 高橋 睦郎 20. 炭木 のり子 21. 安水 稔和 22. 鈴木 志郎 23. 生野 幸吉 24. 大岡 信 25. 関根 弘 26. 石原 節 27. 谷川 俊太郎 28. 白川 かず子 29. 塚川 正美 30. 岡田 隆考

- 31. 入沢 康夫 32. 岸岡 ユズル 33. 川崎 洋子 34. 金井 直 35. 渡辺 武信 36. 安東 次男 37. 三好 豊一郎 38. 中桐 雅夫 39. 中江 敏 40. 高野 喜久雄 41. 岩増 剛造 42. 沢沢 卷朝 43. 高良 留美子 44. 三木 卓 45. 加藤 有子 46. 石垣 久 47. 木原 巻一 48. 北川 透 49. 菅原 克己 50. 多田 智満子 51. 鷲巢 繁男 52. 寺山 修司 53. 木島 尚 54. 清水 祖 55. 金井 美恵子 56. 百原 幸子 57. 藤島 保男 58. 岩成 運也 59. 井上 光晴 60. 会田 綱雄 61. 北村 太郎 62. 窪田 敏彌 63. 辻 井 喬 64. 新井 和江 65. 吉行 理恵 66. 中井 英夫 67. 粕谷 菜一 68. 清水 哲男 69. 山本 道子 70. 泉 丘近 71. 中村 稔 72. 粒米 哲蔵

石川 啄木全集 1~3 5.6.8 石川 啄木着 筑摩書房 1978 911.56 I76

踏い足音 小樽山 博着 集英社 1979 913.6 K627

一枚の琴 宮尾 登美子着 講談社 1978 913.6 M181

海を感じる時 中沢 けい 着 講談社 1979 913.6 N46

最初の目撃者 大岡 昇平着 集英社 1979 913.6 O69

見果てぬ夢 1~6 季 坂成 着 講談社 1977-79 913.6 R32
1. 禁じられた土地 2. 引き裂かれる日々 3. はらからの空 4. 七月のサカス 5. 燕よなぜ来ない 6. 魂が呼ぶ荒野

辻が花 立原 正秋着 集英社 1967 913.6 T43

愛してよるしいですか 田辺 聖子 着 集英社 1979 913.6 T83

神々の夕映え 渡辺 淳一 着 講談社 1978 913.6 W46

歴史の光と影 井上 靖 着 講談社 1979 914.6 I57

ツヴァイク全集 1-21 A. ツヴァイク 着 みすず書房 1972-74 948 Z9

- 1. 7モク 2. 女の二十四時間 3. 目に見えないコレク ション 4. レゲンデ 5. 人類の星の瞬間 6. 川の焦燥 7. 無口な女 8. 三人の巨匠 9. デーモンとの闘争 10. 三人の自伝作家 11. ショロフ・フーシ 12. 精神による治療 13. マリア・アトワネト 1 14. マリア・アトワネト 2 15. エラ スムスの勝利と悲劇 16. マセラ 17. 権力とたてがみ 18. クリ・スファート 19. 昨日の世界 1 20. 昨日の世界 2 21. 時代と世界

法律学関係

現代政治学 2 福村出版 1972 310.8 G34
-現代政治学の方法-

政治体系 -政治学の状態への探求- D.イースト着
ペリカン社 1976 311.1 E11

政治学入門 -ハーバード大学12講- C. J. フリードリヒ
着 学陽書房 1977 311.1 F47

イギリス議会 -その歴史的考察- K. R. マッケンジ
着 成文堂 1977 314.33 Ma21

現代国家と外交政策 F. S. ノーセッジ編 有斐閣
1975 319 N96

日本外交史 1. 2. -1853~1972- 信夫 清三郎
編 毎日新聞社 1974 319.1 Sh65

現代法学全集 2 -法哲学- 筑摩書房
1975 320.8 G34

現代法律学講座 26 -刑法1 総論- 青林書院
新社 1977 320.8 G34

現代法律学全集 25 -刑法総論- 青林書院
新社 1975 320.8 G34

法律学全集 3. 7. 18. 19. 25-2 40 有斐閣
1960-1979 320.8 H89
3. 憲法1 第3版 7. 担保物権法 18. 物権法 19. 担保
物権法 新版 25-2. 不動産登記法 新版 40. 刑法
総論 増補

法学入門 -法律学教材- 米倉 明着 東大出版会
1973 321.01 Y83

封建制社会の法的構造 世良晃志郎着 創文社
1977 322.3 Se81

憲法入門 伊藤正己着 新版 有斐閣 1979
323.01 I89

民法1~9 遠藤浩[譯]編 有斐閣 1969
324.08 M:47

民法学 5 -契約の重要問題- 奥田昌道[譯]編
有斐閣 1976 324.08 M:47

教科民法判例 山崎正男[譯]編着 北沢図書刊
会 1978 324.09B Y24

民法総則 四宮和夫着 成文堂 1976 324.1 Sh67

物権法講義 鈴木禄弥着 創文社 1979 324.2 Su96

不動産法 鈴木禄弥 藤塚昭次編 有斐閣
1978 324.2 Su96

金融法 鈴木禄弥 清水誠編 有斐閣 1975
324.3 Su96

動産売買法 鈴木禄弥 高木多喜男編 有斐閣
1976 324.523 Su96

綜合主義の刑法理論 久禮田益喜着 成文堂
1976 326.01 Ku59

刑法概論 1 2 植松正着 勁草書房 1974-'75
326.01 U41

外国刑事法文献集成 1 -ゲリヒツザル- 宮沢浩一
編 326.03 G14

刑法総論 1. 2. 平野龍一着 有斐閣 1972
326.1 H66

窃盗・法および社会 J. ホール着 有斐閣 1977
326.26 H21

犯罪学 菊田幸一着 改訂版 成文堂 1978
326.3 K:29

刑法改正とイギリス刑事法 大谷実着 成文堂
1975 326.93 O94

民事法研究1~3 兼子一着 酒井書店 1977
327.2 Ka53

民事訴訟論集 1~4 中村英郎着 成文堂
1975-'77 327.2 N37

民事訴訟法概説 1 -判例手続- 中田淳一編
有斐閣 1968 327.2 N43

犯罪被害者補償制度 大谷実 宮沢浩一編
成文堂 1976 327.71 O94

橋爪先生
の
独語散歩

Gogaku
語“楽”
サロン
(2)

木津先生
の
仏語ア・ラ・カルト

+ DEUTSCH / FRANCAIS +

Sonntagsfahrverbot
ゾントーグスファールフェアボト
日曜ドライブ禁止

accent circonflex
アクサン シルコンフレックス
浅草と
汁粉

雪虫の交う季節となり、石油が気になるこのごろですが、前回のオイルショック(Oil-Schock)の際、札幌のあるテレビ局が、我が日本が失いつつある、質素と儉約の美德のいまだ残れる国として、ドイツの暮らしがりを取材しようとなりました。その取材許可を求める手紙の訳を頼まれて困ったのが「日曜ドライブ禁止」という新造語。ドイツ人に聴いて上述の語を得ました。そこで独語造語法の一部を：先ず語と語をそのまま結合する方法。二格語尾をはす方法(複数の場合もあるが、多くは、Siによる)ハイフンによるもの(合成の程度が弱い)等々です。好例(?)として公式に登記された最長単語(78字)を御披露。

Donaudampfschiffahrts-
elektrizitätshaupt-
betriebswerkbauunter-
beamten-gesellschaft.

(ドーナウダムプシッフファールツ
エレクトウリツィテツツハオフト、
バトゥリープスヴェルクバオウンター
バムテンゲゼルシャフト)

(ドーナウ河汽船航行電気中央機械施設
建設下級吏員協会)[尚、ハイフンは本来
不必要、Schiff + Fahrtの、f三つは二
つにするという規則がある。]

(本学教養部助教授)

英語を知る者にとって、フランス語の母音の上に乗っている(ˆ)(˘)(ˆ)の記号に、初めは奇異の念を感じる。17世紀にAcademie françaiseが創設され、フランス語の純化に乗り出したが、その功績の結果なのである。

例をaccent circonflexと呼ばれる(ˆ)記号にとろう。この記号が使われるのは、(a)古くは、sが加わっていたのが脱落したしるし(ostel→hôtel)、(b)他の短縮の表現(anme→âme)、(c)単なる長音の表現(flûte) (d)同一綴語の区別のため(前置詞duと過去分詞dû)、等の場合である。

かって私のフランス語の先生田辺貞之助氏は、舌をかみそうな(ˆ)の発音を「アサクサノシルコ」と覚えることをすすめて呉れた。当時浅草の有名な汁粉屋「梅園」によく通っていた学生が、先生が書き落した(ˆ)記号に気がついて、言った。「先生、梅園が落ちています。」

(本学教養部教授)

アクサンシルコンフレックス
浅草しるこ





小説の中の図書館

—夏目漱石の「三四郎」—

菱川善夫

図書館のでてくる小説はないかと、あれこれ物色してみるのだが、思いあたるものがきわめて乏しい。図書館というのが、色恋の場所ではないからなのか。それとも図書館通いをするようになかたぶつは、小説の主人公になりにくいというわけだろうか。その中で記憶に鮮やかなのは夏目漱石の「三四郎」である。熊本の高校を出て東京の大学にやってきた小川三四郎は、最初律義に学校へ通い、必修課目以外のものへも類をだして、一週間に40時間も受講するのだが、それが精神的な圧迫になっていっこう楽しくない。その三四郎に図書館へ通う楽しみを教えてくれたのが友人の佐佐木与次郎である。三四郎は図書館へ通いだした途端、40時間の講義を半分に減してしまった。そして毎日、3冊から9冊の本を必ず借りるわけである。もちろんその本を全部読めるはずがない。三四郎が本を借りるのは本を読むためではなく見るためである。見るだけで三四郎は驚いてしまう。どの本を借りても、必ず鉛筆の

あとがついていて、誰かが目を通していていることを知らされるからである。それで三四郎は「私目録(ふだむろく)」をひっぱって、これなら誰も借りていまいと思うような本を借りてみるのだが、そこにもちゃんと鉛筆で丁寧なしるしがついているのだ。

私も大学に入るころに「三四郎」を読んだせいから、この三四郎の図書館体験というのが妙に印象にのこってしまった。私も三四郎にならって、人の読みそうにもない本を片っぱしから借りだしてみた時期があった。その都度こんな本を読む人はいったいどういう人なのかと恐怖を感じ、広い太平洋の中に投げだされたような孤独を感じたものだ。その意味で図書館というのは、その時期私にとって本を読む場所ではなく、空想する場所であった。その空想は、地球の片隅から天体望遠鏡をのぞくようなものだが、その楽しみ教えてくれたのが漱石の「三四郎」というわけである。(本学教授 渡辺 敬) (本学教授 渡辺 敬)

法律学関係 つづき

演習国際法 皆川 光 山本卓二編 青林書院新社 1979 329.01 M:36

海洋法研究 小田 滋著 有斐閣 1975 329.14 O17

涉外不法行為法論—近代国際私法の発展— 折茂 豊著 有斐閣 1976 329.6 O71

知占禁止法 正田 彬著 日本評論社 1966 335.27 Sh95

知占禁止法の基礎 丹泉 昭信 厚谷襄児編 青林書院新社 1977 335.27 Ta87

最高裁判所判例批評1.2—刑事篇,民事篇— 色川幸太郎 石川吉右衛門編 有斐閣 1975-'76 366.098 I66

労働基準法の基礎 青木宗也 山本吉人編 青林書院新社 1976 366.1 A53

労働基準法50講 花見忠編 有斐閣 1973 366.1 H27

教科労働法入門 外尾健一 花見忠編 有斐閣 1967 366.1 H82

労働法の基礎知識 窪田華人 本多淳亮 片岡 昇著 有斐閣 1965 366.1 Ku14

学校事故全書1.2 学校事故研究会編 総合労働研究所 1977 374 G16

犯罪捜査のための法医学 上野正吉著 増補 弘文堂 1974 498.9 U45



雑 感

佐々木雅生

母の案内を乞うて出てきたのはまだ二十歳位の若い僧であった。オホーツクから吹きつける寒風に小粒の雪のかたまりがたたきつける、いわゆる木枯に、小学一年生の私はオーバーを着、厚い靴下をはいていた。青い頭の青年僧は素足に草履ばきであった。子供下らも私は恥じた。そして青年僧の寒々とした僧衣と素足に心をうたれた。

丁度その青年僧と同じ年頃の鉄眼は数年の荒修行を終えて、高僧達の居並ぶ試験場にいた。「盞鈍(うどん)の中に異物の油がまじえる、如何にして除去するや」正面の最高僧が問うた。鉄眼禪師答う。「椀と共に棄つ」出隆の「哲学以前」に、哲学とは、即ち真理を求めるとは、常に自らの立場を疑い、それを破壊していくことだ、と教えている。

西田幾多郎の「善の研究」は難解だ。二十歳代の私は読み飛ばした。三十歳位で「おや」と思った。四十歳代で読みかえしてみると「成程」

とわかりかけた。

「読み飛ばす」という意味に似た英語の「スキップ」という言葉がある。ポッター先生は「読書で大切なのはスキップである」と私の高校時代に教えてくれた。ポッター先生は米人でハーバード大学卒業直後だから二十歳代、そして美男子であった。私は十八歳、夜、友人と二人で訪ねた。独身で官舎住いであったが、網戸をくぐって蚊が入ってくる。私はピシリとたたきつける。先生は充分血を吸わせて、蚊をそっととらえ、窓の外に出してやった。

ここ二、三年位の間、友人、先輩の著書や追憶書が寄贈されてくる。若見沢生れの向井氏の「朋友六花」や「雙田六花」もその一つだ。仲々の名文章である。私の理念「棄つ」とは全く逆である。自分の過去をたんに念に貯めた結果であろう。フヒテの「愛こそ哀狂なり」に共鳴する。人間に二種類ありといわれる。「インマーハーベンボレン」「ゲベンボレン」愛は後者より生れよう。(本学工学部教授)

+++++

経済学関係

+++++

現代経済学 1~4, 7, 9. 宇沢弘文[導]編 岩波
1971-1978 330.8 G 34

1~3. 価格理論 1~3. 4. 所得分析 7. 財政 9. 経済政策

経済学全集 4-西洋経済史-6マルクス経済学の理論
構造 第2版 筑摩書房 1972-1976 330.8 K229

経済原論上, 中, 下. 藤枝省人編着 法書書院
1974-1975 331.01 F 56

経済学上下 P.A. サムエルソン 著 岩波 1977
331.01 Sa 59

マルクス経済学 平林千教編着 法書書院 1975 331.24 H 63

マクロ経済学 1~3 G. アクリー 著 岩波 1963-69
331.39 A15

計量経済学 下沢洋一 吉永雄毅編着 法書書院 1974 331.39 Sh 55

労働と独占資本 H. プレイグマン 著 岩波 1978
331.48 B71

経済学史 松浦保編着 法書書院 1974
332.1 Ma 87

日本経済史 青藤博編着 法書書院 1974
332.1 Sa 25

経済学関係

つづき

西洋経済史 石坂昭雄[等]著 有斐閣 1976
332.3 I84

西洋経済史 宮川淑編着 法学書院 1976
332.3 M:72

開拓経済学再考-南北問題と開拓途上国経済-
杉谷 滋著 東洋経済 1978 333.8 Su47

経済政策論 神野璋一郎 吉田義三編
有斐閣 1968 333.01 K076

経済政策 丸尾直美 鈴木宇編着 法学
書院 1976 333.01 Ma57

国際経済学 井沢 保編着 法学書院 1978
333.6 I98

国際経済論 水田博 名和 献三編 有斐閣
1967 333.6 M:97

経営学 1. 2. 高柳 暁 飯野春樹編 有斐閣
1977 335.08 Ke22

個別資本と経営技術 馬場 克三著 増補版
有斐閣 1977 335.1 B12

経営学 林昇一 寺本義也 寺東 寛治編着
法学書院 1976 335.1 H48

経営経済学 受験新報編 法学書院 1968
335.1 J92

中小企業論 藤田 敬三 竹内 正巳編 有斐閣
1972 335.3 F67

現代労務管理概論 海道進 島 弘編 有斐閣
1973 335.95 Ka21

管理会計論 受験新報編 法学書院 1973
335.96 J92

経営財務論 松原 成美編着 法学書院 1969
335.96 Ma73

賃金貨幣論 岡安 仁美編着 法学書院 1973
337.1 O47

国際金融-通貨と制度- 村野 孝 松林善太郎
編 有斐閣 1968 337.2 Mu51

為替と信用-国際決済制度の史的展開- 徳永
正二郎著 新評論 1979 337.72 To36

金融論 峰本 暁子著 法学書院 1976 338.01
M:42

証券経済論 伊牟田 敏充[等]著 有斐閣 1970
338.14 I29

証券市場論 川合一郎 一泉 知永編 有斐閣
1972 338.14 Ka93

イギリスの銀行と金融政策 J.E. ウォズワース編
東洋経済 1976 338.233 W12

国際金融論入門 小野 朝男 西村 関也編
有斐閣 1975 338.9 O67

国際短期資本移動論 A.I. アルムフィールド著
新評論 1979 338.92 B58

保険論 受験新報編 法学書院 1970 339.0 J92

財政学 青木 信治編着 法学書院 1978
341.1 A53

社会政策 石畑 良太郎編着 法学書院 1978
364.1 I74

現代社会政策 吉村 朔夫 戸木 嘉久編 有斐閣
1979 364.1 Y91

労働者の災害補償 三島 宗彦 佐藤 進著
有斐閣 1965 366.96 M:53

労働者福祉論 西村 裕通編 有斐閣 1973
369 N84

農業経済学 受験新報編 法学書院 1974 611.01
J92

農業政策論 川上 正道 上原 信博著 有斐閣
1976 611.1 Ka94

日本農業論 上下 近藤 康男著 御茶の水
書房 1970 612.1 K073

商業学 受験新報編 法学書院 1978 670.1
J92

商業史 受験新報編 法学書院 1978 672
J92

商品学講義 島田 記史雄 飯島 義郎編 青林
書院新社 1972 674.1 Sh36

マーケティング 受験新報編 法学書院 1968
675.01 J92

Liberal Arts



Economics

Law

Engineering

"Education" 特集

- | | |
|--|---|
| Learning tomorrows; commentaries on the future of education, ed. by Peter H. Wagschal. 1979.
(371 W14) | Education in Britain since 1944; a personal retrospect, by W. Kenneth Richmond. 1978.
(372.33 R35) |
| Education for community; a cross-cultural study in education, by James Lynch. 1979.
(371.3 L99) | Curriculum change in the nineteenth and twentieth centuries, by Peter Gordon and Denis Lawton. 1978.
(375 G67) |
| The changing urban school, by Robert Thornbury. 1978.
(371.3 Th8) | From council to classroom; an evaluation of the diffusion of the humanities curriculum project, by Stephen Humble and Helen Simons. 1978.
(375 H98) |
| Behavior dynamics in teaching, learning and growth, by Don E. Hamachek. 1975.
(371.4 H22) | Foundations for theory of instruction and educational psychology, by C. H. Patterson. 1977.
(375 P27) |
| Human dynamics in psychology and education; selected readings, by Don E. Hamachek. 1977.
(371.4 H22) | Teaching in the early years, by Bernard Spodek. 1978.
(376.2 Sp6) |
| A teacher's world; psychology in the classroom, by Stephen L. Yelon. 1977.
(371.4 Y69) | Changes in the Japanese university; a comparative perspective, ed. by William K. Cummings. et al. 1979.
(377 C95) |
| Erziehung zur Freiheit, von Frans Carlgren. 1972.
(371.5 C18) | International handbook of universities and other institutions of higher education, ed. by H. M. Keyes and D. J. Aitken. 1977.
(377 I57) |
| Foundations of educational research, by Gibert Sax. 1979.
(371.9 Sa98) | Mass education; studies in adult education and teaching by correspondence in some developing countries, ed. by Lars-Olof Edström. et al. 1970.
(379.1 E24) |
| Schools and schooling in England and Wales; a documentary history, by Michael Hyndman. 1978.
(372.33 H99) | |
| Public schools and British opinion since 1860, by Edward C. Mack. 1973.
(372.33 Ma21) | |

カードボックス : Loeb Classical Library

「ロエブ古典文庫」は日本の「岩波文庫」にあたるイギリス・ハイネマン社のギリシヤ・ローマを中心とする古典叢書。原典を英文対訳で親しめる。

レファレンス・コーナー

所蔵 個人文学全集リスト -外国篇-

1. エドワード・オルビー全集 全2巻 早川書房 (欠2)
2. バルザック全集 全26巻 東京創元社
3. ボードレーユ全集 全4巻 人文書院 (欠3)
4. ボナ・ヴォワール全集 全9巻 人文書院
5. ゴットフリート・ベン著作集 全3巻 社会思想社
6. ベルトルト・ブレヒトの仕事 全6巻 河出書房新社
7. カミュ著作集 全5巻 新潮社 (欠2,3,4)
8. フェーホフ全集 全18巻 中央公論社
9. G.K. フェスタン著作集 全10巻 春秋社 (欠8,10)
10. ドストエフスキー全集 全21巻 河出書房新社 (欠15,19,21)
11. エリオット全集 全5巻 中央公論社
12. フローベール全集 全11巻 筑摩書房 (欠別巻②)
13. ジャン・ジュネ全集 全4巻 新潮社
14. ゲーテ全集 全12巻 人文書院 (欠5-12)
15. ホーフマンスタール選集 全4巻 河出書房新社
16. カフカ全集 全6巻 新潮社
17. ノーマン・メイラー全集 全8巻 新潮社
18. トーマスマン全集 全13巻 新潮社 (欠10)
19. モリエール全集 全4巻 中央公論社)
20. オーウェル著作集 全4巻 平凡社
21. ジャン・パウル文学全集 全27巻 創社社 (欠3,5,7,21)
22. アーシキン全集 全6巻 河出書房新社
23. リルケ全集 全14巻 弥生書房
24. ランボー全集 全3巻 人文書院
25. 魯迅作品集 全6巻 筑摩書房 (欠4-6)
26. 魯迅選集 全13巻 岩波書店
27. ロマン・ロラン全集 全36巻 みすず書房 (欠7-11,13,15,36)
28. サンテクジュペリ著作集 全7巻 みすず書房
29. シェイクスピア全集 全15巻 新潮社
30. ツヴァイク全集 全21巻 みすず書房

所蔵 辞典・事典シリーズ 1 -経済学関係-

- | | |
|-------------|----------|
| 独和経済語辞典 | 有斐閣 |
| 現代経済学辞典 | マグロー・ヒル |
| 岩波小辞典 経済学 | 岩波書店 |
| 完全体系経済学事典 | 富士書店 |
| 経済英語例文活用辞典 | 日経新聞社 |
| 経済学大辞典 1-3 | 東洋経済 |
| 経済学ガイドブック | 東洋経済 |
| 経済学辞典 | 岩波書店 |
| 経済学辞典 | 東洋経済 |
| 経済学辞典 | 有斐閣 |
| 経済学事典 | 平凡社 |
| 経済学事典 | 青林書院 |
| 経済学入門辞典 | 岩崎書店 |
| 経済学用語辞典 | 学文社 |
| 経済新語辞典 | 日経新聞社 |
| 経済用語辞典 | 東洋経済 |
| 経済用語和英辞典 | 東洋経済 |
| 近代経済学辞典 | 廣文社 |
| 近代経済学辞典 | 春秋社 |
| 近代経済学基本用語辞典 | 春秋社 |
| 近代経済学小辞典 | 春秋社 |
| 敬養経済学辞典 | 青林書院 |
| 世界経済年表 | 岩波書店 |
| 資本論辞典 | 青木書店 |
| 新経済英語小辞典 | ジャパンタイムズ |
| 新経済用語和英辞典 | 東洋経済 |
| 体系経済学辞典 | 東洋経済 |
| 体系経済学小辞典 | 東洋経済 |
| 和英・経済英語辞典 | ジャパンタイムズ |



日本書籍総目録 1979年版 日本書籍出版協会編 025.1 N77
 1978年12月までに国内で発行され、現在「入手可能」な図書約24
 万点が掲載され、書名編と索引編の2分冊で構成されている。

レファレンス・コーナー

主なるバックナンバーのご紹介

1. 大審院判決全集 (法律新報社) 東京
1-11: 昭9 - 昭19
2. 英語青年 (英語青年社) 東京
1-100 (1270), 107 (1343)+: 明治31/4-昭29,
昭36-
3. [一橋大学]一橋論叢 東京
1-38: 昭13 - 昭32 39巻(昭33)以降は
開発研究所で所蔵
4. 法学協会雑誌 (法学協会雑誌社) 東京
1-18+: 明治17 - 明33-
5. 法令全書 (内閣官房局) 東京
1-25(2): 慶應3 (1867) - 明25
6. 刑法雑誌 (日本刑法学会) 東京
1-12+: 昭25 - 昭37-
7. 経済史研究 (日本経済史研究所) 京都
1-32(1): 昭4 - 昭20
8. [神戸大学] 国民経済雑誌 神戸
1 (明09) - 92 (昭30), 93-102 (大30),
103 (昭36) -
9. 国文学 - 解釈と鑑賞 - (至文堂) 東京
1-41+: 昭14 - 昭51~
10. 大阪市立大学経済学雑誌 (大阪市立大学
経済学会) 大阪
1-80+: 昭12 - 昭54 =
11. 歴史評論 (歴史科学協議会) 東京
1-352+: 昭21 - 昭54-
12. 産業組合 (大日本産業組合中央会) 東京
1-56 (1-455): 明38 - 昭18
13. 体育学研究 (日本体育学会) 東京
1-24+: 昭26 - 昭54 -
14. 体力科学 (日本体力医学会) 東京
1-25: 昭26 - 昭51

投書箱 - 希望図書 -

投書にて希望のあった図書が下記の通り
備付けられました。ご利用下さい。

敬養関係

星 新一	できそこない博物館
和辻 哲郎	風土
ニコルソン, H	外交
ルース, ベネディクト	菊と刀
遠山 啓	世界の名著 57 ケインズ, ハロッド
	水道方式

法学関係

大塚 仁	間接正犯の研究
平野 龍一	刑法総論 1 2.
井戸田 侃	公訴権乱用論
我妻 栄	民法案内
四宮 和夫	民法総則
我妻 栄	民法総則

経済学関係

三谷 史生	実践ゼロベース予算
ケインズ	ケインズ・人・学問・活動
国弘 貞人	企業形態論
ケインズ	説得評論集
内海 庫一郎	社会科学のための統計学
江口 朴郎	帝国主義の時代
内海 木村三雄	統計学
西沢 脩	ゼロベース予算

備付け希望図書について

備付け希望の図書、あるいは図書館に
対して要望等ありましたら、所定の用紙
に記入のうえ投函して下さい。図書館で
は検討のうえ出来る限り希望にそえるよ
うにいたします。

希望図書が購入された場合はアーケード
の掲示板でお知らせします。なお図書に
ついて不明な点がありましたらカウンターの
係員に遠慮なくお尋ね下さい。



利用案内 その4



本のところ番地

—分類目録の引き方—

手紙を出すときに書く郵便番号と同様に、図書にも又特定の「住所」として名がコード化されています。図書館の場合、コード化が学問的な体系にもとずいています。分類にあたる住所は三ケタの大中小区分とコマ以下の細区分からなっています。ある程度これのみこんでおくと本をさがしやすくなりますし、目録カードを引きやすくなります。

大区分

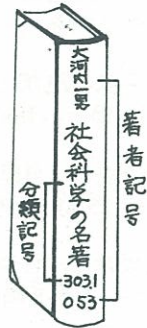
- 000 総記
- 100 哲学
- 200 歴史
- 300 社会科学
- 400 自然科学
- 500 工学
- 600 産業
- 700 芸術
- 800 語学
- 900 文学

小区分

- 320 法律総記
- 321 法律学
- 322 法制史
- 323 憲法・行政法
- 324 民法
- 325 商法
- 326 刑法・刑罰法
- 327 司法制度
- 328 諸法
- 329 国際法

細区分

- 330 経済総記
- 331 経済学
- 332 経済史
- 333 経済政策
- 334 人口・移殖民
- 335 経営学
- 336 景気・恐慌
- 337 貨幣・物価
- 338 金融・銀行
- 339 保険



詳しくは日本十進分類法をご覧ください。

開館時間

- 月～金 9:30～20:00
- 土 9:30～18:00



帯出証をつくらう

館外貸出しには、「帯出証」が必要です。学生証を提出するとすぐ作ってくれます。

コピーサービス

新鋭機種 U-Bix W が入りました。鮮明なコピーがとれます。

サイズ A3 20円 B4 15円 A4 15円
御利用下さい。

毎日新聞とサンケイ新聞が8月から入っております。

原稿募集

「図書館だより」では学生の皆様のご意見や読後感など原稿を募集しています。テーマは自由、400字づつ原稿用紙2.3枚程度におまとめになり、カウンターまでご提出下さい。期日はいつでもかまいません。原稿用紙はカウンターに用意してあります。

編集後記

- * 今月の特別企画は、ホブス没後300年にちなんで植木先生に執筆をいただきました。
- * 学生用図書が大学整理されましたので、お役にたつと思います。開架コーナーがぐっと充実するでしょう。
- * 植木(工)、菱川(数)両先生のエッセイは共に肩のこらない読書論となっています。
- * 学生の皆様の原稿がありますと一層「図書館だより」も充実するところがいなしです。お待ちしています。

図書館だより 第1巻第4号(通巻70)

昭和54年11月10日発行
北海学園大学附属図書館
062 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号
Tel. 841-1161(代表)
(夜間直通 841-1166)
工学部分室
064 札幌市中央区南26条西11丁目
Tel. 561-2911